



2017.11  
女川町まちづくり推進協議会事務局

# まち活通信

vol.36

～みんなで実践するまちづくり活動情報～



《あ～らだてのこみち》の物語

## 復興まちづくりデザイン会議 で紹介しました



【発表：チームリーダー・木村繁子さん 9月14日 役場2階会議室】

今年度から荒立東地区で始まった公園づくりの活動が、コミュニティガーデンとして地域の人と一緒に育っています。散歩や休憩、子どもたちの遊び場にも使われるようになり、地域の元気な声が響くほか、他の地区でも同様に、地域の人と一緒に公園づくりをしたいという声が上がりはじめているようです。町に元気を吹き込む活動の先駆者のみなさんに向けて、会場から温かな拍手が湧き起こりました。



高台整備など**ハードのまちづくり**が進み、これからは町の魅力や価値を高めるを使いこなす**ソフトのまちづくり**が重要になってきます。

### 《会場からのご意見》

- 「あ～らだてのこみち」の活動は、すごくいい！  
ぜひ、町内に広がってほしい。このような活動は町から表彰したらどうか。ガーデンコンテストもよいのでは。
- 行政と住民が一緒になって、幸せの連鎖を！  
公園の維持管理の問題が課題。公園で緑のほか、ペタンクコートを自ら作って楽しむ人もいます。町民は公園で楽しみ、役場は町民の自主性を育くみながら維持管理をしましょう。お互いにハッピーになれる仕組みを考えては？
- 「楽しく稼ぐ」と、活動は長続きする！  
フロントランナーの苦勞がちゃんと報われるよう、「未来志向の仕組み」を町で整えていければよい。  
例) 果樹を植えて栽培・収穫をすれば、果実をもらって販売もできるとか、ペタンクを優先的に使えとか、アイデアを募って楽しんで活動できればよいのでは。

### 復興まちづくりデザイン会議

景観に優れた、誇りと愛着の持てる暮らしやすい町の実現を目的に、都市計画や景観デザインの専門家を交えて開催しています。今回は「町の魅力を高める緑のネットワーク、町民参加による緑のまちづくり活動」等をテーマに報告、議論しました。どなたもご自由に参加できます。

【次回開催予定】

12月5日(火)午後5時30分～

## 公園での「あったらいいな」アイデアを実現させましょう 子育てとまちづくり活動を両方楽しむために

まち活ではこれまで、「川づくり教室」や「女川デイキャンプ」など、親子で楽しみながら、女川の自然や公園の新しい遊び方を一緒に考え、そのアイデアを実践してきました。今後整備される公園での「あったらいいな」の実現に向け、活動に意欲的な子育て世代のママたちから聞かれたのは、やはり「子育てとの両立の大変さ」。負担なくまちづくり活動を楽しみ、創意工夫しながらアイデアを実現できる環境づくりに向け、引き続き、みなさんの声をお聞きしていきます。



### ●まちづくりワーキンググループで出た「公園であつたらいいな」のアイデア

自由に遊べるプレイパーク、苗木から森の再生、ピオトープ、自然体験、森の幼稚園など

- ▶▶▶ 身近な緑を守り育てる活動を全国で展開する、NPO法人birth(バース)事務局長の佐藤留美さんをお招きして子育てママとの座談会を開催しましたので、次号で詳しく紹介します。

## 町で活躍する人や団体をご紹介します

### 町での活躍に今後も期待 ～宮城県立支援学校女川高等学園～

平成28年度から女川高校跡地に新設された女川高等学園では、職業教育の一環として生徒が地域に関わるさまざまな機会を作っています。

町内のお店で短期間実習をしたり、秋刀魚収穫祭ではブースを出店。生徒たちで考案したカレーなどの販売は大盛況でした。「素直な生徒たちは、出会う人によって育てられ、一人前になっていきます。女川でお世話になる方々はみなさんとても温かく、快く生徒を迎えてくださり、感謝しています。今後も、地域との交流を大切にしていきたいと考えています」と、教頭先生は話します。



HP Facebookでも情報発信中♪

女川高等学園 で検索

#### ●校内に本格的なカフェがオープン！

生徒自らが運営するカフェが、11月からオープンします！生徒たちは普段3つのコース(食品製造、福祉、流通・サービス)に分かれて実習していますが、コース間の交流や切磋琢磨を図って地域に開いていくため、カフェを始めることになりました。



食品製造コースが食べ物や飲み物を作り、ほかのコースがサービスなどを担当します。スターバックスコーヒージャパン(株)から飲み物の淹れ方や接客の指導も受けてきた本格派で、旧女川高校同窓会館である「白亜館」で開かれています。

みなさんが集える場に、ぜひ行ってみませんか。

#### 《女川高等学園カフェ》

○営業：毎週木曜日 午前10時30分～11時30分

○場所：女川高等学園 白亜館

### 盆栽も町の魅力の一つに ～花卉同好会～

町で長年続く花卉同好会では、多くの会員が盆栽や菊をテーマに植物を大切に育てています。そんな同会で会長を務める平塚さんへ、活動についてインタビューしました。

花卉同好会では、町の園芸イベントや展示会で作品を持ち寄り、訪れた町の人たちへ盆栽や菊の育て方や魅力を伝えています。メンバーの一人でもある相喜フルーツでは、店内やレンガみちに貝殻を鉢にした盆栽や山野草といった女川らしい植物を展示しており、みなさんに楽しまれています。長年活動が続いているのは、定期的に作品を品評しあったり、町外へ見学に行くなどして情報交換するなど、活動への刺激があるからでしょう。



盆栽を持っていなくても活動に参加できますので、興味のある方は気軽にお声掛けください。町民文化祭では多数出品し、会のメンバーも参加します。ぜひ見に来てくださいね。【花卉同好会 会長 平塚文通】



◆女川町民文化祭 11月3日(金)～5日(日) 女川町まちなか交流館

◆花卉同好会の窓口 会長：平塚 ☎090-2886-9996



「新しい町で、なにか始めてみたい！」という方、気軽にご相談ください！

まち活チームがお伺いし、活動の成功に向け、ていねいにサポートします！

◆問合せ先 女川町まちづくり推進協議会事務局(役場復興推進課復興調整係)

☎54-3131内線291 メールアドレス：fukko7@town.onagawa.lg.jp

○まち活フェイスブック

まち活@おながわ

で検索